

---

# 令和7年度予算第一特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

令和7年3月6日

質問者（質問順）

- 1 宇佐美 さやか 委員（共産党）
- 2 二井 くみよ 委員（民主フ）
- 3 伏見 幸枝 委員（自民党）
- 4 黒川 勝 委員（自民党）
- 5 武田 勝久 委員（公明党）
- 6 高田 修平 委員（立憲党）
- 7 伊藤 くみこ 委員（維新会）

港 湾 局

# 局 別 審 査

## 1 宇佐美 さやか 委員（共産党）

### 1 災害時の帰宅困難者対策について

（１）大黒ふ頭から生麦駅間にコンビニ等のトイレ利用可能な施設を整備するべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）引き続き利用可能な施設を増やすことに尽力していただきたい。

### 2 自動車貨物について

（１）令和６年の完成自動車の取扱状況について伺いたい。

（２）大黒ふ頭の自動車機能強化を進めてきた理由について伺いたい。

（３）自動車産業を取巻く昨今の経済動向が横浜港にもたらす影響について伺いたい。

（４）自動車貨物を減らさないための対策について伺いたい。

（要望）米国による関税政策により港が閑散としてしまうことがないように、現在の埠頭を大事にしながら、最大限の効果を発揮していただくよう要望する。

### 3 臨港幹線道路について

（１）臨港幹線道路の概要について伺いたい。

（２）来年度の実施内容について伺いたい。

（３）臨港幹線道路計画は不要不急の大型事業であり、凍結・中止するべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）臨港幹線道路の整備効果を検証し、地域防災拠点の充実などに予算を振り分けていただきたい。

1 洋上風力発電由来の電力供給の検討について

- (1) 洋上風力発電の動向について伺いたい。
- (2) 覚書締結の目的について伺いたい。
- (3) 横浜市の役割について伺いたい。
- (4) 洋上風力発電由来の電力供給の実現によせる期待について伺いたい。
- (要望) 脱炭素化の実現に向けて積極的に関与し、着実に進めていただきたい。

2 横浜港への陸上電力供給設備の導入について

- (1) 陸上電力に関する世界のクルーズ船の動向について伺いたい。
- (2) 陸上電力供給に関する世界の港湾の動向について伺いたい。
- (3) 国内の整備状況について伺いたい。
- (4) 横浜港への陸上電力導入の必要性について伺いたい。
- (5) 陸上電力供給設備の導入に向けた検討内容について伺いたい。
- (要望) 大型クルーズ船への陸上電力供給について、世界基準に適合した取組を加速させ、しっかりとしたロードマップを示し、着実に取り組んでいただきたい。

3 自動車業界の環境変化に対応した機能強化について

- (1) 米国の自動車関税の影響について伺いたい。
- (2) 大黒ふ頭の自動車取扱拠点としての優位性について伺いたい。
- (3) 自動車貨物の取扱機能強化に向けた考え方について伺いたい。
- (要望) 自動車産業のニーズや動向を注視しながら一層の機能強化に取り組んでいただきたい。

#### 4 山下ふ頭再開発について

(1) 交通アクセスに関する主な市民意見について伺いたい。

(2) 再開発に向けた交通アクセス強化の考え方について伺いたい。

(要望) 臨港幹線道路については、埠頭間のアクセス強化に加え、都心臨海部全体の利便性向上や、市街地道路の混雑緩和にも貢献する重要なインフラであるため、再開発の供用までに必ず整備が完了するよう、市として強く国に要望していただきたい。

(3) 再開発にあたっては、交通アクセス強化も含め環境に配慮したまちづくりを進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(4) 時代の変化に合わせた利活用ができるエリアを設けるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 未来を担う子供たちのためにも、50年後、100年後の横浜を見据え、長期的なビジョンを持って柔軟な発想でまちづくりを進めていただくことを期待する。

### 3 伏見幸枝委員（自民党）

#### 1 令和7年度予算について

（1）令和7年度予算に対する所感について伺いたい。

（意見）広い視野で予算を編成されたとのことで、事業の成果を期待する。

#### 2 横浜港の港勢について

（1）令和6年のコンテナ取扱量について伺いたい。

（2）コンテナ取扱量増加の主な要因について伺いたい。

（3）コンテナ船の寄港状況について伺いたい。

（4）大型コンテナ船の寄港状況について伺いたい。

（要望）国際コンテナ戦略港湾政策にしっかりと取り組み、海上物流の大動脈である北米や中南米、欧州などへの国際基幹航路の維持・拡大や貨物の増大につなげていただきたい。

#### 3 国際コンテナ戦略港湾政策の推進について

（1）国際コンテナ戦略港湾としての横浜港に求められる役割について伺いたい。

（2）本牧ふ頭D5ターミナルの再整備の内容について伺いたい。

（3）本牧ふ頭D5ターミナルの設備の特色について伺いたい。

（要望）先進的技術の導入で、コンテナターミナルの更なる効率化や生産性の向上が図られることを期待するとともに、カーボンニュートラルポートの形成に寄与するような取組を進めていただきたい。

（4）国に用地売却する意義について伺いたい。

（5）供用の見通しについて伺いたい。

（要望）本牧ふ頭D5ターミナルは横浜港の中核となる施設であるため、利用者のニーズも踏まえつつ、着実に整備を進めていただきたい。

#### 4 港湾運営会社について

- (1) 港湾運営会社の役割と実績について伺いたい。
- (2) Y K I P の組織強化の考え方について伺いたい。
- (3) Y K I P への本市の関わりについて伺いたい。
- (要望) 国際競争力を強化するため、横浜市が Y K I P へ主体的に関与し、民の視点、民の活力を十分に生かしながら、様々な施策を展開していただきたい。

#### 5 横浜港港湾脱炭素化推進計画について

- (1) 横浜港港湾脱炭素化推進計画の概要について伺いたい。
- (2) 横浜港港湾脱炭素化推進計画の目標について伺いたい。
- (3) 港湾脱炭素化促進事業の内容について伺いたい。
- (4) 横浜市の取組について伺いたい。
- (5) カーボンニュートラルポート形成に向けた意気込みについて伺いたい。
- (要望) 確実な計画目標の達成を目指し、カーボンニュートラルポートの形成を推進していただきたい。

#### 6 クルーズ船の受入と観光促進について

- (1) 令和6年のクルーズ船寄港実績、乗下船客数について伺いたい。
- (2) クルーズ客の観光動向の調査方法について伺いたい。
- (3) クルーズ客の観光動向の調査結果について伺いたい。
- (4) クルーズ客の観光や市内宿泊促進に向けた取組と今後の方向性について伺いたい。
- (要望) 観光や宿泊の取組を、関係者と連携しながら、着実に進めていただきたい。
- (意見) 大さん橋、新港、大黒の3つのターミナルで様々なクルーズ船を受入れ、市民にもクルーズの素晴らしい体験をしていただきたい。

1 港湾ロジスティクスの将来像について

- (1) 臨海部におけるロジスティクス拠点を形成する目的と現在の整備状況について伺いたい。
- (2) ロジスティクス拠点形成による取扱量と今後の整備見込みについて伺いたい。
- (3) 横浜環状南線・横浜湘南道路がもたらす横浜港への効果について伺いたい。  
(要望) 新たな道路の開設と臨海部のロジスティクス拠点の整備は、貨物の輸出入、国内物流の強化及びスピードアップにもつながるため、一日も早い開通を国や東日本高速道路株式会社に対して働きかけていただきたい。
- (4) 横浜環状南線等の開通に向けた副市長の意気込みを伺いたい。

2 金沢地区の賑わいづくりについて

- (1) 金沢水際線緑地の活用状況について伺いたい。
- (2) 今後も地元から愛され親しまれる施設として、賑わいづくりに予算をかけるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 漁港における賑わい施設整備の考え方について伺いたい。
- (4) 市民に開かれた漁港の実現に向けた取組について伺いたい。
- (5) 海域の安全を確保しつつ、更なる賑わいづくりを進めることが重要と考えるが、見解を伺いたい。  
(意見) 市内外の多くの人々が金沢の海を楽しみ、金沢区に引っ越してくる人が増えるような取組を期待する。

3 豊かな海づくりについて

- (1) ブルーカーボンの取組状況について伺いたい。
- (2) これまでの取組の成果について伺いたい。
- (3) Jブルークレジットを活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) ブルーカーボンの取組をより一層推進すべきと考えるが、副市長のやる気を伺いたい。

(意見) ブルーカーボンやカーボンクレジットの推進に向け、市民や環境団体等と連携し、子どもたちの環境教育やカーボンクレジットの事業採算性等にもコミットし、横浜は海から脱炭素に取り組んでいくことを期待する。

#### 4 山下ふ頭の暫定活用について

(1) 暫定活用の取組実績について伺いたい。

(2) 暫定活用による効果について伺いたい。

(3) 周辺への波及効果を考慮しながら暫定活用をより一層進めるべきと考えるが、副市長の意気込みを伺いたい。

(要望) 近隣地域や関係部局と連携して取り組み、イベント開催時に来場者に多角的なアンケートを行い、その結果を今後を活用していただきたい。再開発に向けた機運を高めるため、今だからこそできる大規模な暫定活用に挑戦していただきたい。

#### 5 都心臨海部のこれからについて

(1) ウォーキング・ランニングルートを分かりやすくする取組について伺いたい。

(2) 水際線の回遊性を高めるために行っている取組について伺いたい。

(3) カフェ・レクリエーション施設の概要について伺いたい。

(4) 新港ふ頭の賑わいの創出や今後の有効活用について伺いたい。

(5) 横浜港へ積極的に国内旅客定期航路を誘致すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 臨港パークから山下公園までの水際線は距離があるため、シェアサイクルやキックボードなどの環境を整え、回遊性を高めていただきたい。

#### 6 大さん橋国際客船ターミナルの改修に向けた取組について

(1) 大さん橋国際客船ターミナルの優位性について伺いたい。

(2) 大さん橋国際客船ターミナルにおける施設上の課題について伺いたい。

(3) 大さん橋国際客船ターミナルの施設改修に向けた令和7年度の取組について伺いたい。



(4) 横浜港が国際クルーズ拠点として役割を果たしていくためには、大さん橋の大規模改修を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 大さん橋があらためて横浜の観光拠点となり、客船クルーズが憧れから現実となるよう需要の掘り起こしに期待する。

(要望) 横浜港が、日本の経済・観光を牽引し、元気な横浜・選ばれる都市横浜につながるよう、更に魅力を高めていただきたい。

1 新本牧ふ頭の整備について

- (1) 新本牧ふ頭の整備の目的について伺いたい。
- (2) 新本牧ふ頭の整備状況について伺いたい。
- (3) 新本牧ふ頭へのアクセス道路の考え方について伺いたい。
- (4) 市民への事業PRの取組について伺いたい。
- (5) 生物共生型護岸を活用したブルーカーボンの取組について伺いたい。  
(要望) 市民が海に親しみ、環境を学べる場となることを期待するとともに、港湾局としてブルーカーボンの取組を更に進めていただきたい。
- (6) 今後の整備に向けた意気込みについて伺いたい。  
(要望) 世界の主要港に遅れることなく、整備を推進していただきたい。

2 横浜港の防災の取組について

- (1) 震災時における横浜港の役割について伺いたい。
- (2) 耐震強化岸壁の整備状況と今後の取組について伺いたい。
- (3) 緊急輸送路の空洞調査と発見時の対応について伺いたい。  
(要望) 技術面でも最新の技術を積極的に導入し、引き続きインフラ施設の維持管理に着実に取り組んでいただきたい。

3 次世代船舶燃料の普及促進について

- (1) 次世代船舶燃料としてメタノールを活用する意義について伺いたい。
- (2) 次世代船舶燃料としてのメタノールの普及促進を図るため、国と連携して取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) アンモニアバンカリングの取組について伺いたい。
- (4) 港務艇のバイオ燃料対応型エンジンへの載せ替えの概要について伺いたい。
- (5) 次世代燃料船舶への対応に向けた意気込みについて伺いたい。  
(要望) 省エネ・脱炭素分野等における世界の将来動向を見極めつつ、海運における様々な取組に対応し、国際競争力を強化していただきたい。

#### 4 クルーズ船の寄港促進について

(1) クルーズ市場を取り巻く現状と展望について伺いたい。

(2) 飛鳥Ⅲ就航の予定と期待について伺いたい。

(3) 飛鳥Ⅲの受入れに向けた環境整備について伺いたい。

(4) 客船誘致においては、脱炭素化の視点をもって取組を進めるべきと考えるが、  
見解を伺いたい。

(要望) 陸上電力供給の導入や次世代燃料船舶への対応など、脱炭素化の取組を積極的に進めていただきたい。特に世界のクルーズターミナルで導入が進む陸上電力供給設備について、この動向に遅れることなくスピード感をもって整備を進めていただきたい。

#### 5 海的环境改善について

(1) 海底ごみ回収の取組の状況について伺いたい。

(2) 海上漂流物回収の取組について伺いたい。

(3) 市民啓発の取組について伺いたい。

(要望) 海外の方が横浜をきれいなまちと感じる背景に、港湾局の取組があることをPRすべきであり、英語などの多言語によるPR発信も検討していただきたい。

#### 6 横浜港のヒアリ対策について

(1) これまでの発生件数と今年度の状況について伺いたい。

(2) 発生件数の増加の要因について伺いたい。

(3) 定着防止に向けた水際対策の今後の対応について伺いたい。

(要望) ヒアリ防除に向けた取組が、安全、安心につながり、横浜港の発展と横浜市経済の成長につながるため、国への働きかけも含め、引き続き確実な水際対策を要望する。

1 臨港パークの活用について

- (1) 令和6年度の臨港パークの利用状況について伺いたい。
  - (2) 臨港パークの課題について伺いたい。
  - (3) 臨港パークの目指すべき方向性について伺いたい。
  - (4) 魅力的な水際線へと、磨き上げていく意気込みについて伺いたい。
- (意見) 世界に誇れる水際線へと磨き上げることで、更なる賑わいが創出され、最終的には横浜経済の活性化につながることを期待する。

2 山下ふ頭再開発について

- (1) 答申と事業計画案の違いについて伺いたい。
  - (2) 事業計画案の検討の進め方について伺いたい。
  - (3) 新たな事業計画策定に向けた今後の進め方について伺いたい。
  - (4) 若い世代からの意見も踏まえながらまちづくりの検討を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (意見) 若い世代にとって、自分たちの意見が目に見える形となって反映されるという成功体験が、他の市政への関心を高める好循環につながることを期待する。

3 建設分野におけるDXの活用について

- (1) 港湾の建設分野におけるDXの取組状況について伺いたい。
  - (2) 港湾局におけるドローンの活用方法について伺いたい。
  - (3) ドローンの運用方法について伺いたい。
  - (4) 災害時におけるDXの活用について伺いたい。
- (意見) 積極的にDXに取り組み、建設分野の業務効率化や安全安心の確保、更には横浜市全体のイノベーションにつながっていくことを期待する。

#### 4 横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワークについて

(1) 横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワークの概要と作成状況について伺いたい。

(2) 横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワークの利用促進の取組について伺いたい。

(意見) 官民が連携して横浜港におけるカーボンニュートラルポートの形成を図るためにも、臨海部の事業者の脱炭素化事業の推進を支援する、このフレームワークがより多くの企業に活用されることを期待する。

7 伊藤 くみこ 委員（維新会）

1 コンテナ貨物の集貨について

- (1) 集貨の取組について伺いたい。
- (2) ポートセールスの実績について伺いたい。
- (3) 集貨の成果について伺いたい。
- (4) 今後の集貨の取組について伺いたい。
- (要望) 港湾施設の整備による機能強化とあわせ、国や他の自治体、関係機関と連携したポートセールス活動等により、更なる集貨につなげていただきたい。

2 港湾施設等の管理について

- (1) 臨港道路の総延長について伺いたい。
- (2) 港湾区域の規模について伺いたい。
- (3) 港湾施設や港湾区域を管理する根拠と業務の内容について伺いたい。
- (4) 臨港道路を管理する上での課題と対応について伺いたい。
- (5) 港湾区域を管理する上での課題と対応について伺いたい。
- (6) 港務艇を運用する上での課題について伺いたい。
- (7) 港務艇をバイオ燃料対応型エンジンに載せ替える目的について伺いたい。
- (要望) 今後もしっかりと港湾施設等の管理を行うとともに、特定外来生物、感染症、テロなどの脅威に対して確実な水際対策を行い、引き続き安全で安心な港づくりをしていただきたい。

3 帆船日本丸の活用について

- (1) 帆船日本丸の長期保存の考え方について伺いたい。
- (2) 令和7年度の修繕内容について伺いたい。
- (3) 帆船日本丸を活用した取組について伺いたい。

(4) 帆船日本丸の認知度を高め、横浜観光の代表的な施設として今後も活用していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 横浜の貴重な財産の一つとして、美しい姿を保存し、市民に海や船に関心をもっていただき、歴史を伝えていくことを期待する。